

庁議の概要

開催日 平成 21 年 2 月 2 日 (月)

項 目

- 1 平成 20 年中の県内の治安情勢について【警察本部】
- 2 各部局等の動向について【各部局等】

内 容

- 1 平成 20 年中の県内の治安情勢について【警察本部】

警察本部より資料を配布のうえ、県内の治安情勢についての概要説明があり、意見交換を行った。

【概要説明】

- ・ 県内の昨年の刑法犯認知件数は、前年比 - 726 件の 10,439 件となっている。全体の 3 分の 2 は、高知警察署、高知南警察署及び南国警察署の管内で発生している。
- ・ 本県の場合、刑法犯検挙人員に占める少年の割合が 38.6%と全国平均 26.8%よりかなり高いことが大きな問題である。この内のほとんどは窃盗犯である。
- ・ 刑法犯少年については、単なる犯罪の問題だけということではなく、学力とか体力とかいろいろな問題にも関係があると考えられるので、いろいろな手段で対応を図っていくこととしたい。

【主な意見】

- ・ 関連して、本県の 10 代女性の人工妊娠中絶率も、常に全国トップクラスで、知(学力)・徳・体(体力)全てにおいて高知県は問題があるということを、教育委員会は各方面で説明している。今度の教育振興基本計画の中でも、知・徳・体のバランスに最も力を入れていくので、警察本部にも協力をお願いしたい。

- 2 各部局等の動向について【各部局等】

政策企画部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明があり、意見交換を行った。

この際、観光部より、今後の龍馬伝に向けてのPRへの活用にということで、県立坂本龍馬記念館発行の冊子「坂本龍馬を知っちゃう？」を配布のうえ紹介があった。

【主な意見】

- ・ 産業振興計画についての工業会への説明の際には、予算枠の拡大を予定している県当初予算編成の内容を含めて、現在の最新の情報を盛り込んで説明してほしい。(知事)
- ・ また、中間とりまとめからここに至るまで、かなりのスピードで産業振興計画の策定に取り組んできてもらった。そのあたりも工業会に説明してもらうとともに、工業会からも知恵をもらい、盛り込めるものはどんどん計画に盛り込んでいってもらうとよい。(知事)
- ・ 教育委員会では、来年度から県立坂本龍馬記念館発行の冊子「坂本龍馬を知っちゃう？」を小学校の副読本として使用することとしている。